平成26年３月期　第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成 25 年 11月 1 日

上 場 会 社 名	西華産業株式会社	上場取引所	東証一部
コ ー ド 番 号	8061	URL	http://www.seika.com
代　　表　　者	（役職名） 取締役社長	（氏名） 西　裕康	
問合せ先責任者	（役職名） 取締役 常務執行役員 管理本部長	（氏名） 竹中 健一	TEL （ 03 ）5221 － 7101
四半期報告書提出予定日	平成 25 年 11月 13 日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無 ：無
四半期決算説明会開催の有無 ：有

（百万円未満切捨て）

1．平成26年３月期第２四半期の連結業績（平成 25年 4月 1日 ～ 平成 25年 9月 30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第２四半期	56,462	△ 14.4	511	△ 63.9	665	△ 56.1	339	△ 52.0
25年３月期第２四半期	65,958	△ 9.8	1,416	△ 0.4	1,514	3.9	708	△ 15.4

（注）　包括利益　26年３月期第２四半期　1,227 百万円（－%）　25年３月期第２四半期　57 百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第２四半期	4 72	―
25年３月期第２四半期	9 51	―

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第２四半期	63,836	23,596	36.7
25年３月期	65,081	23,072	35.1

（参考）　自己資本　26年３月期第２四半期　23,397 百万円　25年３月期　22,864 百万円

2．配当の状況

	年間配当金				
（基準日）	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	0 00	―	6 00	6 00
26年３月期	―	0 00			
26年３月期（予想）			―	6 00	6 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 ：無

3．平成26年３月期の連結業績予想（平成 25年 4月 1日 ～ 平成 26年 3月 31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　　期	120,000	△ 12.2	2,150	△ 23.9	2,400	△ 22.8	1,350	△ 22.6	18 88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ：有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ： 無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規－社 （社名） 、除外－社 （社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期２Q	73,103,252株	25年３月期	73,103,252株
② 期末自己株式数	26年３月期２Q	1,969,875株	25年３月期	894,283株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期２Q	71,950,273株	25年３月期２Q	74,513,363株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
（１）経営成績に関する説明 …… P. 2
（２）財政状態に関する説明 …… P. 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… P. 3

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… P. 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… P. 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… P. 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P. 3

３．四半期連結財務諸表 …… P. 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… P. 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… P. 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… P. 7
（継続企業の前提に関する注記） …… P. 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… P. 7
（セグメント情報等） …… P. 8
（重要な後発事象） …… P. 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出産業の持ち直しや生産活動の増加に伴い企業の業況判断に改善がみられました。しかしながら、国内の設備投資においては一部の製造業を除き依然として慎重な動きが続き、また、海外経済においても中国をはじめとする新興国の景気減速懸念が払拭されないまま推移いたしました。

このような経済環境の下、当第２四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、電力分野において大型設備の受注があったものの、一般産業および電子・情報分野での受注状況が厳しく受注高は649億円（前年同期比2.4％減）となりました。また、売上高につきましては受注減や、一部大口取引の受渡延期の影響を受け564億円（前年同期比14.4％減）となりました。その結果、営業利益は5.1億円（前年同期比63.9％減）、経常利益は6.6億円（前年同期比56.1％減）、四半期純利益は3.3億円（前年同期比52.0％減）となりました。

なお、受注高、売上高のセグメント別の状況は以下のとおりであります。

［セグメント別受注および販売の状況］

事業部門の名称		受注高		売上高	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
機械等卸売事業	電力	32,521	50.1	20,931	37.1
	一般産業	27,907	43.0	32,154	57.0
	電子・情報	2,593	4.0	1,495	2.6
	(環境保全設備)	(2,369)	(3.6)	(2,165)	(3.8)
	計	63,023	97.1	54,581	96.7
機械等製造事業		1,905	2.9	1,881	3.3
合計		64,929	100.0	56,462	100.0

（注）環境保全設備の金額並びに構成比欄の（ ）内は、内数を示しております。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,245百万円（1.9%）減少し63,836百万円となりました。これは、流動資産が2,419百万円減少し、固定資産が1,174百万円増加したことによるものであります。流動資産の減少は、受取手形及び売掛金が5,623百万円減少し、現金及び預金が1,092百万円、前渡金が2,030百万円増加したこと等によるものであります。また、固定資産の増加は、機械装置及び運搬具が439百万円、時価評価差額が増加したこと等に伴い投資有価証券が892百万円増加したこと等によるものであります。

当第２四半期連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末に比べ1,768百万円（4.2%）減少し40,239百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が4,125百万円減少し、前受金が1,903百万円、長期借入金が538百万円増加したこと等によるものであります。

当第２四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ523百万円（2.3%）増加し23,596百万円となりました。これは、株主資本が363百万円減少し、その他の包括利益累計額が897百万円増加したこと等によるものであります。

株主資本の減少は、利益剰余金が93百万円減少し、自己株式が△269百万円増加したことによるものであります。

その他の包括利益累計額の増加は、その他有価証券評価差額金が592百万円、為替換算調整勘定が304百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の35.1%から36.7%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、延期された大口取引の受渡が第３四半期以降に見込まれますが、当社グループの業績に影響を及ぼす国内設備投資については本格的な回復には至らないものと予想され、また、中国をはじめとする新興国の景気先行きも依然として不透明な状況が続くものと見込まれます。

この様な国内外の経済状況より、平成26年３月期通期の連結業績は、売上高1,200億円、営業利益21.5億円、経常利益24億円、当期純利益13.5億円を予想しております。

なお、詳細につきましては、平成25年11月1日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しておりますのでご参照ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,353	14,446
受取手形及び売掛金	32,568	26,945
リース投資資産	421	371
有価証券	187	359
商品及び製品	1,965	1,971
仕掛品	28	80
原材料及び貯蔵品	1,070	973
前渡金	2,482	4,512
繰延税金資産	334	288
その他	817	776
貸倒引当金	△131	△44
流動資産合計	53,100	50,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	336	350
機械装置及び運搬具	102	542
工具、器具及び備品	198	171
賃貸用資産	614	612
リース資産	52	51
土地	301	301
有形固定資産合計	1,605	2,030
無形固定資産		
のれん	166	147
施設利用権	137	137
ソフトウエア	300	274
その他	58	61
無形固定資産合計	663	620
投資その他の資産		
投資有価証券	8,754	9,647
長期貸付金	294	250
繰延税金資産	207	148
その他	506	508
貸倒引当金	△51	△49
投資その他の資産合計	9,711	10,504
固定資産合計	11,980	13,155
資産合計	65,081	63,836

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成25年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,425	23,299
短期借入金	6,396	6,390
リース債務	20	21
未払金	535	424
未払法人税等	709	281
前受金	2,760	4,663
賞与引当金	459	387
役員賞与引当金	49	4
繰延税金負債	8	25
その他	496	782
流動負債合計	38,862	36,281
固定負債		
長期借入金	1,206	1,744
リース債務	36	35
退職給付引当金	1,661	1,658
役員退職慰労引当金	195	214
繰延税金負債	2	259
その他	45	46
固定負債合計	3,146	3,958
負債合計	42,008	40,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,728	6,728
資本剰余金	2,097	2,097
利益剰余金	13,439	13,345
自己株式	△196	△465
株主資本合計	22,068	21,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,178	1,771
為替換算調整勘定	△382	△78
その他の包括利益累計額合計	795	1,692
少数株主持分	208	198
純資産合計	23,072	23,596
負債純資産合計	65,081	63,836

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
売上高	65,958	56,462
売上原価	59,759	51,408
売上総利益	6,198	5,054
販売費及び一般管理費	4,782	4,543
営業利益	1,416	511
営業外収益		
受取利息	27	11
受取配当金	59	48
有価証券売却益	－	60
為替差益	24	14
持分法による投資利益	32	49
その他	63	44
営業外収益合計	207	227
営業外費用		
支払利息	46	44
有価証券売却損	34	－
その他	27	29
営業外費用合計	109	73
経常利益	1,514	665
特別利益		
投資有価証券売却益	－	6
特別利益合計	－	6
特別損失		
投資有価証券評価損	225	－
関係会社株式評価損	30	－
その他	0	0
特別損失合計	256	0
税金等調整前四半期純利益	1,258	671
法人税、住民税及び事業税	629	292
法人税等調整額	△79	48
法人税等合計	549	341
少数株主損益調整前四半期純利益	708	330
少数株主損失（△）	△0	△9
四半期純利益	708	339
少数株主損失（△）	△0	△9
少数株主損益調整前四半期純利益	708	330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△645	581
為替換算調整勘定	△2	304
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	11
その他の包括利益合計	△650	897
四半期包括利益	57	1,227
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	58	1,237
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△9

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第２四半期連結累計期間(自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日)

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第２四半期連結累計期間(自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第２四半期連結累計期間(自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)

１ 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	機械等卸売事業	機械等製造事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	63,502	2,455	65,958
セグメント間の内部売上高又は振替高	10	203	214
計	63,513	2,659	66,172
セグメント利益	1,275	122	1,397

２ 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,397
取引消去に伴う調整額	21
のれんの償却額	△15
棚卸資産の調整額	12
貸倒引当金の調整額	1
固定資産の調整額	△0
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,416

３ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第２四半期連結累計期間(自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日)

１ 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	機械等卸売事業	機械等製造事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	54,581	1,881	56,462
セグメント間の内部売上高又は振替高	440	174	614
計	55,022	2,055	57,077
セグメント利益又は損失（△）	644	△120	523

２ 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	523
取引消去に伴う調整額	43
のれんの償却額	△33
棚卸資産の調整額	△21
貸倒引当金の調整額	0
固定資産の調整額	△1
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	511

３ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成25年11月１日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得について次のとおり決議いたしました。

１　自己株式の取得を行う理由

資本効率の改善、株主に対しての利益還元および経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得を行うものであります。

２　自己株式取得に関する取締役会決議内容

(1) 取得の方法

市場買付け

(2) 取得対象株式の種類

当社普通株式

(3) 取得しうる株式の総数

2,000,000株（上限）

(4) 株式の取得価額の総額

600百万円（上限）

(5) 取得期間

平成25年11月５日～平成26年３月20日